| 事 業 名 | 要 求 額 [平成20年度予算額] | 事業内容 |
|---|-------------------|---|
| 1 メタボリックシンドローム 対策事業 | 843万1千円 | メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病対策 を推進します。 |
| 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp | [654万1千円] | ・健康増進計画「健康グレードアップながの21」を 推進するための普及啓発キャンペーンの実施 ・特定保健指導を行うための人材養成、研修会の 開催 新 女性の健康づくり支援事業 ・すこやか信州食育発信事業 |
| 2 がん対策総合推進事業 | 1億7089万9千円 | 1 がん予防の推進 がんの予防・早期発見を図るため、がん検診を 推進するともに、がんの罹患率や生存率を把握し、 適切ながん対策を推進するため、地域がん登録を 実施します。 ・ 健康診査管理指導事業 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | | 県内のがん診療水準の向上を図るため、がん診療連携拠点病院が行う取組を支援するとともに、 医師、看護師の研修を行います。 |
| 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp | [8863万8千円] | がん診療連携拠点病院整備事業がん診療に携わる医師に対する緩和ケア 研修事業看護職員がん専門研修事業 |
| 3 不妊治療費助成事業 | 1億2560万円 | 妊娠・出産・育児を通じた子育て支援の一環として 妊娠を望み、体外受精・顕微授精による治療を受け ている夫婦に対し、その治療費の一部を助成します。 |
| 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp | [7930万円] | 助成内容 1回の治療につき10万円を限度と し、1年に2回、通算5年間助成 |

| 事 業 名 | 要 求 額 [平成20年度予算額] | 事業内容 |
|---|----------------------|---|
| 4 歯科保健等推進事業 | 927万5千円 | 県民の健康に繋がる口腔の健康管理を推進する ため、8020運動の普及啓発と事業の円滑な推進を 図るとともに、歯科医療の安全管理体制を推進しま す。 |
| 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp | [941万9千円] | ・ 母と子のよい歯のコンクールの実施・ 8020推進員の育成・ 生涯にわたる口腔機能の育成・向上支援新 歯科医療の安全管理の推進 |
| 5 新型インフルエンザ対策 推進事業 | 1948万円 | 新型インフルエンザの発生に備え、県民の健康被害を最小限にとどめ、社会・経済機能を維持するため、危機管理等の体制整備と県民への啓発を強化するとともに、保健医療及び社会対応の両分野における各種対策を推進します。 |
| 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp | [63万1千円] | 【対策推進の体制整備】 ② 各地方本部単位での連携構築と訓練実施 ・情報伝達、共有体制の整備(市町村・関係機関等) ② 医療以外の相談受付電話の整備 【県民等への啓発の強化】 ② 啓発用パンフレット・ポスターの作成配布 ・個人予防策の啓発と周知(出前講座、広報) 【保健医療の体制整備】 ・医療体制の県民への周知啓発 ② 発生時の受診案内電話の整備(トリアージ) ・医療体制の整備(発熱外来、入院病床確保等) ③ 積極的疫学調査、ウイルス検査の実施準備 ・感染防護具、予防投与用抗ウイルス薬の備蓄 【市町村等の対策推進と連携】 ・ 市町村の対策推進に対する支援と連携 ・ 社会機能維持事業者等への対策の要請と連携 |
| 6 医師確保等総合対策事業 | 6億631万4千円 | 1 医師確保対策の充実 即戦力の医師をはじめ、研修医、医学生等に対 応した事業を実施し、一層の医師確保対策に取り 組みます。 |
| (次頁へ続く) | | ・ドクターバンク事業 ・ 医師研究資金貸与事業 ・ 臨床研修病院緊急支援事業 ・ 後期研修医研修奨励事業 ・ 小児医療後期臨床研修推進事業 ・ 医学生修学資金貸与事業 ・ 地域医療推進学講座設置事業 |

| 事 業 名 | 要 求 額 [平成20年度予算額] | 事業内容 |
|--|-------------------|---|
| (前頁の続き) | | 2 医師の職場環境の改善 医師の勤務負担の軽減等、職場環境の改善を推進し、医師の離職防止・確保を図ります。 ・ 病院勤務医が働きやすい環境整備推進事業・緊急一時保育支援事業・女性医師復職支援研修事業・女性医師ネットワーク協議会・地域医療をともに考えるシンポジウム |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp 医療政策課医師確保対策室 FAX 026-223-7106 E-mail doctor@pref.nagano.jp 病院事業局 FAX 026-235-7161 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp | [2億6902万円] | 3 産科・小児科医療等の確保 産科医、救急医等に対する処遇改善を推進する とともに、助産師の活用促進をはじめとした地域の 実情に応じた対応策等により産科・小児科医療を 確保します。 (新) 産科医療確保緊急支援事業 (新) 救急医療確保緊急支援事業 (・ 助産師活用促進事業 (・ 地域医療検討会 (・ 小児医療後期臨床研修推進事業(再掲) |
| 7 看護職員修学資金貸与事業 | 8570万4千円 | 看護師等の県内就業を促進し、その定着を図るため、看護職員養成施設の学生等に修学資金を貸与 します。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [8570万4千円] | 貸与額 国公立 月額32,000円 民間立 月額36,000円 准看護師 月額21,000円 大学院(修士) 月額83,000円 |
| 8 病院内保育所運営事業 | 6154万8千円 | 看護職員や医師等が安心して仕事と育児を両立 できる環境づくりを推進し、離職防止を図るため、院 内保育所を運営する医療機関の費用を助成します。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [3274万6千円] | 補助対象 22病院·診療所 補助率 2/3 (国補) 1/2 (県単) |

| 事 業 名 | 要 求 額 [平成20年度予算額] | 事 業 内 容 |
|---|---------------------------------------|--|
| 新 9 公衆衛生専門学校再編関連 事業 | 698万9千円 | 歯科衛生士学校養成所指定規則が改正され、修 業年限(2年制→3年制)や教育内容が変更されたこ とに対応するため、学校施設の改修等を行います。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [0円] | |
| 10 安曇野赤十字病院整備事業 | 6億6212万7千円 | 松本医療圏北部の中核的病院である安曇野赤十 字病院の全面的建替事業に対して助成します。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [1億7679万8千円] | 補助対象 日本赤十字社長野県支部 補助率 0.33等 (国補) 1/2 (県単) |
| 11 県立駒ヶ根病院整備事業 | 6億5790万2千円 債務負担行為 (26億2748万9千円) | 老朽化が進んでいる施設全体の改築に向け、実施 設計及び第1期建設工事に着手します。 |
| 病院事業局 FAX 026-235-7161 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp | [5011万1千円] | 第1期建設工事概要 対象建物・・・管理棟、外来棟、病棟、サービス棟 工事期間・・・平成21年度~平成22年度 |
| 12 国民健康保険基盤安定化等 事業 | 115億9170万円 | 市町村国民健康保険の財政の安定等を図るため、 所要の施策を実施します。 |
| 医療政策課 国保·医療福祉室 FAX 026-235-7260 E-mail kokuho@pref.nagano.jp | [109億2742万4千円] | ・ 低所得者等の保険料軽減措置に対する費用負担 ・ 高額な医療費に対する費用負担 ・ 保険者(市町村)の財政調整に要する費用負担 ・ 特定健康診査・特定保健指導の実施に要する費用負担 |

| 事 業 名 | 要 求 額 [平成20年度予算額] | 事業内容 |
|---|----------------------|--|
| 13 後期高齢者医療給付事業 | 212億5566万3千円 | 県民の高齢期における適切な医療の確保を図るため、長寿医療制度の運営が適切かつ円滑に行われるよう所要の施策を実施します。 |
| 医療政策課 国保·医療福祉室 FAX 026-235-7260 E-mail kokuho@pref.nagano.jp | [181億4159万円] | 療養の給付等に対する費用負担 低所得者等の保険料軽減措置に対する費用負担 高額な医療費に対する費用負担 財政安定化基金への積立て等 |
| 14 救命救急センター運営事業 | 2億9783万円 | 重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急セ ンターの運営に要する経費に助成します。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [2億2855万円] | 指定病院 7病院(うち補助対象5病院) |
| 15 ドクターヘリ運航事業 | 1億6983万8千円 | 救急搬送時間の短縮による救命率の向上、後遺症 の軽減やへき地における救急医療体制の強化等を 図るため、ドクターヘリの運航にかかる経費を助成し ます。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [1億6983万9千円] | 補助対象 佐久総合病院 補助率 10/10 |
| 16 小児初期救急医療体制整備 事業 | 3590万円 | 1 小児救急電話相談事業の実施 夜間の小児救急患者の保護者向けの電話相談 (#8000)を実施し、適切な助言を行うことにより、保 護者の不安を和らげます。 |
| | | 2 小児初期救急医療体制の整備 病院勤務と開業の小児科医等が交代制により、夜 間の小児救急医療体制を提供する市町村等に対し て運営費を助成します。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [2942万円] | 補助対象 7地区 補助率 2/3 |

| 事 業 名 | 要 求 額 [平成20年度予算額] | 事業内容 |
|--|-------------------|--|
| 17 災害医療体制整備事業 | 1844万9千円 | 災害時の医療連携体制を検討するとともに、災害 拠点病院及び災害派遣医療チーム(DMAT)の体制 を整備します。 |
| 医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp | [187万8千円] | |
| 18 精神科救急医療整備事業 | 4413万3千円 | 精神科救急医療を実施する医療機関に補助を行ない、休日や夜間に緊急に医療を必要とする精神障害者に対する医療体制を確保します。 |
| 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp | [2400万円] | 補助対象 精神科救急指定病院 補助率 10/10 |
| 19「食品」の安全確保のための自主管理体制強化事業 | 175万1千円 | 食の安全を確保するため、食品検査の充実・強化を 図り、食品営業者の自主的衛生管理を促進します。 |
| 食品·生活衛生課 FAX 026-232-7288 E-mail shokusei@pref.nagano.jp | [175万1千円] | |
| 新 20 医薬品適正使用•環境 整備事業 | 818万1千円 | 医薬品の適正使用を推進するとともに、後発医薬品の安全確保対策として、後発医薬品の使用状況調査や品質検査を実施します。また、未就業薬剤師の就業促進を図り、薬剤師不足を解消します。 |
| 薬事管理課 FAX 026-235-7398 E-mail yakuji@pref.nagano.jp | [0円] | |